



めざせオリンピック!

- 平成26年度予算
借金(地方債)の返済増える 可決 2~3
- 新規事業
地域安全・安心センター建設 4
- 議会あれこれ 20~21

わが町のきらっとさん!

志免新体操クラブ



発表会でのようす

志免町の幼児から中学生の女子90名で町民体育館と小学校体育館で活動しています。何事も初めは「できないこと」ですが、少しずつ「できること」にするために努力すること、達成できた時の喜びを大切に指導しています。毎年行われる「福岡県体操祭」と「志免体操クラブ演技発表会」を目標にさまざまな手具を使つての練習に励んでいます。



記念写真

また、選手クラスの活動としては、九州小学生大会、団体の部門で現在5連覇中で、今年は6連覇を目指しています。中学生も中体連九州大会を目指しています。技術が上達することだけを目標とせず、困難に負けない強い心と諦めない気持ち、そしてお互いを思いやる優しい心が育つように指導しています。

お知らせ

わが町のきらっとさん!に掲載する子どもたちの写真は表紙と裏面を一体とし、活動の様子がよりわかりやすく伝えるための編集企画です。

募集します

わが町のきらっとさん!に掲載する子どもたちの活動団体。

【議会広報特別委員会】

発行責任者 大林弘明 議長
委員長 堤久美子
副委員長 川崎博啓
委員 安河内信宏
大熊則雄
大西 勇
二宮美津代

お知らせ

次回の定例会は 6月6日予定

傍聴に是非お越しく下さい。

議会傍聴は、町民が町政に参加する機会の一つです。

ぜひお越しく下さい。車椅子席もあります。

詳細は議会事務局までお問い合わせください。

「議会だより」についてのご意見をお待ちしております。

TEL 935-1262 FAX 935-7070

議会事務局は町役場4階です

メールアドレス:gikai@town.shime.lg.jp

借金(地方債)の返済増える

3月
定例会

一般会計117億 賛成多数で可決

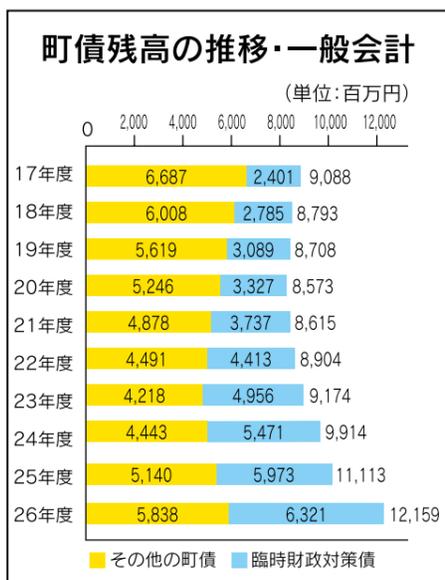
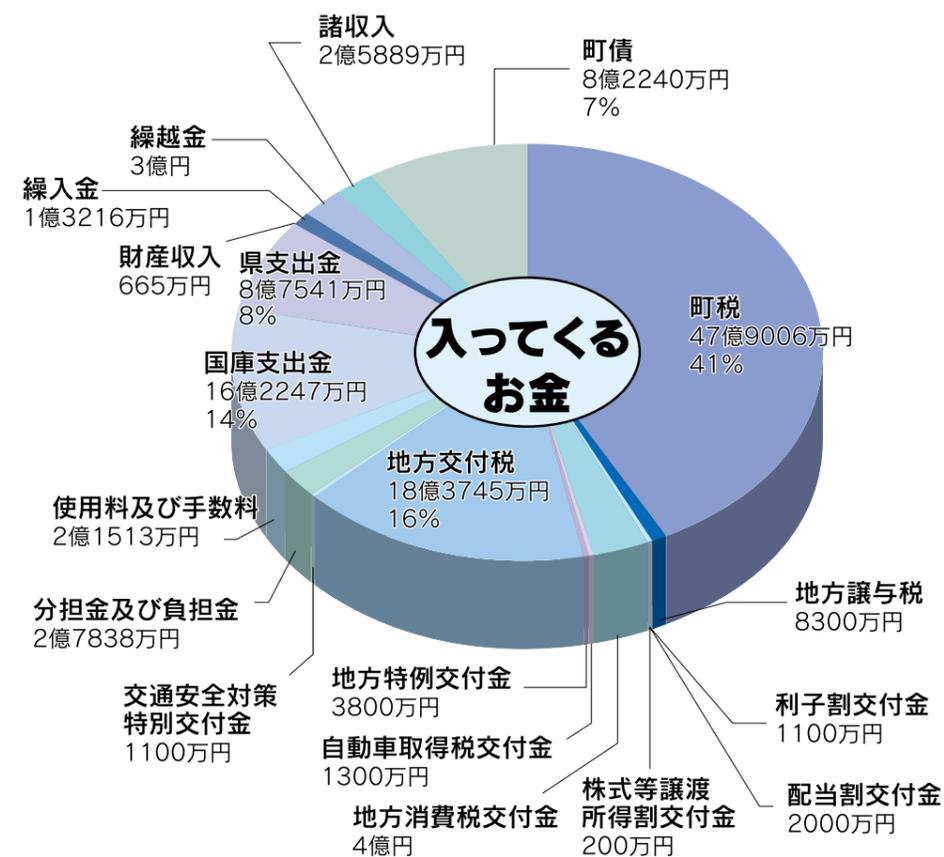
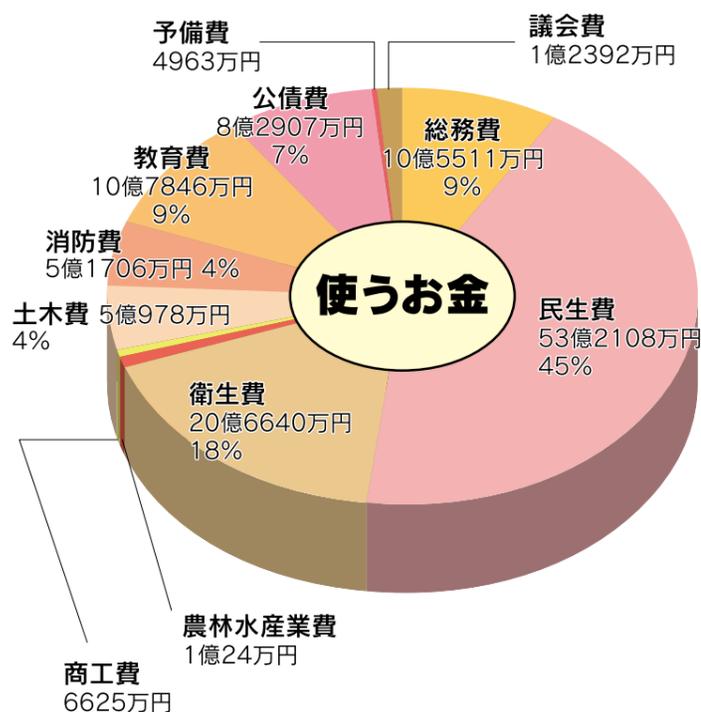
(賛成12人：反対1人)

1700万円 (前年度比4.8%増) ※万円未満四捨五入

[賛成]川崎・安河内・吉田・堤・大熊・助村・丸山・池邊・牛房・大西・古庄・二宮

[反対]末藤

平成26年度末の町債残高は10億4669万円増の121億5927万円となる見込み。
この要因は、小中学校施設の耐震化大規模改修事業を順次進めていることや、臨時財政対策債が平成22年度以降増えていることによるもので、年度末現在高は6年連続での増加となる見込み。



3月定例会は7日から25日までの19日間の会期で開かれました。議案28件、(そのうち1件は撤回)意見書1件を可決。人事案件1件・副町長の選任に同意しました。一般質問は3月10日から11日までの2日間で8人が行いました。

平成26年度当初予算 特別会計

・国民健康保険	47億1500万円 (賛成多数)	・下水道流域関連公共事業	17億9200万円 (全員賛成)
・後期高齢者医療	4億7100万円 (賛成多数)	・水道事業	16億4100万円 (全員賛成)
・住宅新築資金	1500万円 (全員賛成)		

最大の問題は、国民や町民に消費税の増税を押し付けている。経済的弱者への不公正税制である。志免町でも公共料金の引き上げ、上下水道料金をはじめ学校給食、し尿くみ取り料金等町民の暮らしを直撃する。これ以上住民負担をやるべきでない。

反対討論

末藤議員

平成25年度補正予算(6号)

一般会計

12億8076万円**増** 総額128億3798万円

全員賛成で可決

補正の主なもの

- 志免東小学校体育館大規模改造事業 **2億1723万円**
- 志免南小学校大規模改造事業 **6億448万円**
- 志免東中学校大規模改造事業 **4億6693万円**

平成25年度補正予算(7号)

一般会計

120万円**減** 総額128億3678万円

賛成多数で可決 (賛成12:反対1)

蒸気機関車の解体工事費210万7千円は工事がなされず減額。それに伴う損害賠償金47万5千円増額。

緊急雇用創出事業の交付金活用が、本事業の失業者新規雇用に当たらないとされ、返還216万1千円と加算金19万9千円(合計236万円)が増額。調整のため予備費192万8千減額。

平成25年度特別会計補正予算

- 国民健康保険 …… (賛成多数)
102万円**増** 総額 48億5396万円
- 流域関連公共下水道事業 …… (賛成多数)
370万円**減** 総額 9億3649万円
- 後期高齢者医療 …… (賛成多数)
117万円**減** 総額 4億7364万円
- 水道事業 …… (賛成多数)
1028万円**減** 総額 8億2553万円

26年度 主な新規事業

**地域安全安心センター
建設事業**

特定財源(消費生活センター分として
国・県から2850万円)

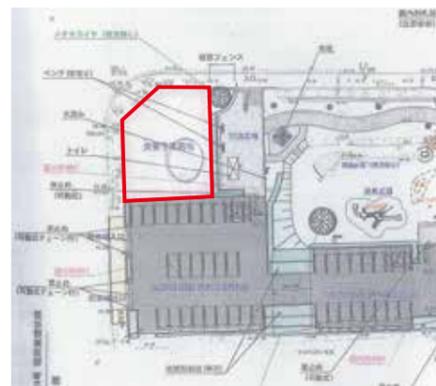
9960万円

**広域消費生活センター
開設事業**

特定財源(国・県209万9千円)

309万円

中の坪公園の一角に2階建ての建物を建築。
1階には志免交番所建設、2階には広域消費生
活センターを開設。



センター建設用地

第2次男女共同参画 行動計画策定

274万円

「自分らしく」生きることができる男女共同参画社会づくりを
推進するため町の方向性を計画に定めとりくみを行う。

総合計画後期基本計画策定

319万円

前期基本計画の検証を踏まえ社会情勢の変化や町民
ニーズを捉え策定。28年施行。

高齢者保健福祉計画策定

384万円

関連する機関の計画(志免町第5次総合計画(県の介護保険事
業計画)との整合性を図り策定。

障害者・障害福祉計画策定

458万円

「自立支援給付」「地域生活支援事業」等のサービスについての
見込量とその提供体制を定める計画(27年から3か年計画)

健康しめ21推進計画策定

112万円

健康づくり推進運動を展開し、町民の「健康寿命」の延伸を目
指すため策定。

子ども読書活動推進計画策定

7万円

自主的に読書活動を行うことのできる子どもを育てる、第3
次志免町子ども読書活動推進計画を策定。

水道ビジョン策定

1904万円

水道事業の現状分析、評価が必要で中長期的な視点で目標設
定。財政計画・施設更新計画・災害対策計画を柱とする計画。

条例

真の男女平等の実現をめざし 条例制定

国では男女共同参画社会の実現を21世紀の最重要課題とし、平成11年に男女共同参画社会基本法を制定。

志免町でも平成16年に行動計画は策定されたが、未だ固定的役割分担意識が根強く残り意識改革を図るためにも条例制定が待たれていた。

住民による5回のワークショップを経て本年「志免町男女共同参画推進条例」を制定。

主な内容は、前文、総則、基本的施策、苦情処理対応等で住民にわかりやすい表現がされており、ですます調でつくられている。

本条例は理念条例となっており、具体的な推進については、今後策定される行動計画で示される。

平成26年4月1日施行

全員賛成

議案撤回！ 監査委員及び福祉相談委員の報酬の改定

監査委員及び福祉相談委員の報酬の改定に係る案件で総務・厚生両委員会に関するため、全員による特別委員会を設置。

審査の結果、福祉相談委員報酬の内容が精査されておらず執行部へ戻す。

執行部より第2号議案で、福祉相談委員の報酬については再度精査したいということで撤回され、監査委員の報酬については34万円から50万円に改定された。

全員賛成

人権教育・啓発基本指針策定 協議会の設置条例

人権教育・人権啓発に関する基本的な方向性を示す協議会の設置。

全員賛成

町長等の給与条例の改正

平成26年4月から27年3月まで町長・副町長・教育長・職員等の給与を月額2%減額。1570万円の減額となる。

賛成多数

消防団の設置条例の改正

消防団員の処遇の改善を図るため条例を改正する。

一回出勤の費用弁償を2800円を3000円に。

全員賛成

消防団員の退職報奨金の改正

消防団員の公務災害補償等の法律が改正されたため、報奨金支給額の改善をはかる。一律5万円のアップ。

全員賛成

防災倉庫の設置条例の制定

緊急用生活物資の確保及び救援救護活動の万全を期するため設置する。

全員賛成



操法大会

町の重要な課題

(太字は委員会の要望、要請)

総務文教常任委員会

学校の危機管理マニュアル見直しされる

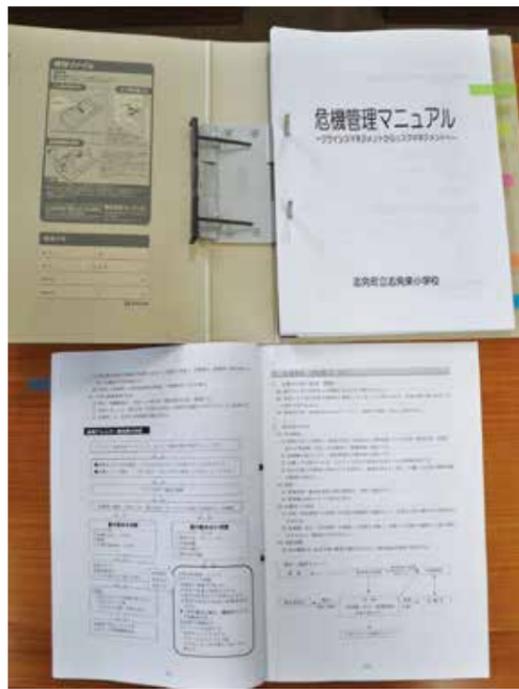
志免東中学校では、銃持ち込み誤射事件を受け独自の危険物対応マニュアルが作成された。小・中学校のマニュアルは各学校の独自性もあり内容は統一されていない。

委員会からの指摘もあり全学校で見直しが必要、食物アレルギー対応なども含め統一化された。学校の危機管理マニュアルの中には、火災・地震・風水災害・不審者・事件情報等の対応、いじめ問題対応も一冊にまとめられている。25年度に要請した各学校の防災教育計画の策定もされ、議会での審議を契機に見直しが行われたことについて、委員会として大変すばらしいことと評価。

議会運営委員会

傍聴者へ資料の配付

23議案が提案されそれぞれ担当委員会に付託されるが第2号議案「志免町特別職等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正」については、総務・厚生建設常任委員会にまたがる案件のため、全員による特別委員会を設置する。玖珠町へ機関車を譲渡することに伴う補正予算が追加され、最終日に副町長選任の人事案件が提案される。その他として、本議会傍聴者への配付資料を郡内議会を参考にし、充実することとした。



全校の危機管理マニュアル

自主防災組織結成に向けてアプローチ

平成23年から始まった取り組みは現在14町内会で結成された。

全町内会結成を目指すのであればそれなりの環境整備をするべきと提言。

まずは経費の負担、動機付けへの研修講演会を再度行うことや、組織を強化する意味でも自主防災協議会も考慮すべき。地元消防団との連携、災害時要援護者の方などの個性

人情報の取り扱いが議論となった。所管課の回答は災害対策基本法の改正で個人情報提供ができるようになってはいるが、志免町としてはあくまで要援護者の方から同意を得て町内会長、自主防災組織の会長、民生委員さんに提供するようにしている。現在台帳化し地理情報をデータ化している。情報公開条例との絡みもあり難しい問題であるとのこと。



本会議場

厚生建設常任委員会

上水道事業 土生山浄水水道場再調査

土生山浄水場1号緩速ろ過池耐震補強工事が、作業の過程で本体のろ過池と一体でない構造であることが分かり、撤去する必要があると前議会で報告していたが、底盤の撤去作業で本体に重大な影響が出るのとこととで、抜本的な見直し再調査が必要で時間がかかる。請負業者にも多大な迷惑が及ぶため契約の解除を行った。

志免鉱業所からの払い下げで図面がなく、水を抜いて調査すべきであったのにそれを怠っていた体制に問題がある。今後二度とこのような事態が生じないよう強く要請した。



土生山浄水場視察

都市計画街路「志免・宇美線」の促進

現認可区間は今春一部開始、次期認可を県に提出し事業採択協議がされれば、今秋にも国へ申請が出される。

生活困窮者の自立支援7町で相談事業始まる

県のモデル事業として、粕屋町に事務所が開設され、糟屋7町を対象に相談事業が始まった。委託先は社会福祉法人グリーンコープとなった。

医療制度改革と健康づくり各課との連携で推進を

志免町健康増進計画「健康しめ21」案の説明を受けた。盛り込まれたデータの中で後期高齢者一人当りの医療費が全国平均より高いことや、新体力テスト(小学生)など、各課との連携で推進するよう要請。

志免炭鉱ぼた山対策特別委員会

ぼた山の自然活用へ

現状の自然環境を生かした自然活用型の遊歩道・展望台の設置という基本的な調査設計を行うことを確認し、26年4月頃までに基本設計の業務委託契約を締結し、26年度中に基本設計を策定完了する予定。

開発案の策定に付随する事項についてはプロジェクトチームが業者と打合せし委員会に報告する。



ぼた山



二宮 美津代 議員

セクシュアリティってなに 答弁／わかっているようでわかってない

二宮 セクシュアリティを日本語に訳せば、性的志向、性自認で多様な性の捉え方

二宮 性的少数者(LGBT)への配慮を。(Lはレズビアン・Gはゲイ・Bはバイセクシュアル・Tはトランスジェンダー)の総称です。人口の5.2%に当たるとも存在しているとの調査もある。
セクシュアリティって何と聞かれてどう答えますか。
町長 わかっているようでわかっていない。深く認識をしていない。衝撃的な質問です。

があるという事です。まず正しい情報、正確な知識の啓発学習の機会をつくるべきでは。
総務課長補佐 住民の方に適切な対応、接客への心構えを持つためにも、周知や勉強をする。
二宮 当事者にとってとはとてもつらく、いじめ、引きこもり、自殺の要因になっている。学校での取り組みを伺いたい。

学校教育課長 各教科、道徳授業を通し人権教育を行っている。
教職員の研修も含めそれに特化した取り組みはしていない。
二宮 平成24年8月に内閣府より通達、文科省が今年1月に性同一性障害について実態調査要請があっているが。

二宮 行政様式から可能な範囲での性別欄の削除を。10年前にも提言しているが進捗は。
町長 私どもも認識が及ばなかった。時代の流れもあり法に照らし可能なものは見直す。
現在3町の電算システムでもあるので協議をした。



セクシュアリティってなに

土曜授業の導入と2学期制

答弁／県の方針と時数の確保

二宮 2学期制、週5日制との整合性も図らず、学力向上を目的に導入するのか。

教育長 当初は時数の確保。導入は県の方針、26年度は試行とし年4回実施。2学期制は続ける。

ズバリ町政を問う

二宮美津代 議員 11P

- ① 性的少数者 (LGBT) への配慮
- ② 土曜授業の導入 (2学期制・週5日制との整合性)

大西 勇 議員 12P

- ① 消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律
- ② 「消防団支援法」について
- ③ 「災害対策基本法」について

助村千代子 議員 13P

- ① 治療より予防の推進で胃がん撲滅の対策にピロリ菌検査を
- ② 行政事務事業の包括委託について

牛房 良嗣 議員 14P

- ① 子育て支援
- ② 無料地区学習支援室の創設について見解を問う
- ③ 若手職員の研修、自らを磨く
- ④ 英語力の養成でグローバル人間への成長

古庄信一郎 議員 15P

- ① 地域包括ケアシステムの考え方と関連について
- ② 公共施設におけるアスベストの実態と対応について

堤 久美子 議員 16P

- ① 情報提案と共有化の推進について
- ② 障害者福祉の充実について

丸山真智子 議員 17P

- ① 地域の防災力を高め安心・安全なまちづくり
- ② 子どもの貧困に対する自治体としての対策
- ③ 自然エネルギーの活用と省エネ

末藤 省三 議員 18P

- ① 福祉について「社会保障プログラム」
- ② 行政について「検討課題への検討は」

一般質問とは議員が町政全般(一般事務・事務の執行状況・将来に対する方針など)について、町長など執行機関の考えを議員個人として問うたことです。
質問の内容は事前に通告し、持ち時間30分の範囲内で1問1答で行います。
会議録に基づき議員個々の自由編集で掲載しております。
詳細は会議録(H.P・図書館・各公民館に置く)をご参照ください。掲載は質問順としています。

※桜は志免町花です



助村 千代子 議員

ピロリ菌検査で胃がん予防を

答弁／判断難しい。国の動向を注視

助村 胃がんの罹患者数と胃がんでの死亡数は。

健康課長 罹患者数は把握していない。死亡数は23年度がん全体で103人、うち胃がんの方は12人（県の保険統計）。

助村 国保におけるがんと胃がんに掛かる医療費は。

住民課長 24年度でがん疾患は4億2719万円のうち胃がんは278万円。

助村 がん検診の中で胃がん検診率（18.1%）が一番低い分析は。

健康課長 会社で行っている人もいる。単純に低いというところにはならない。

助村 エックス線検査が嫌という人もいる。住民が受けやすい工夫が必要。

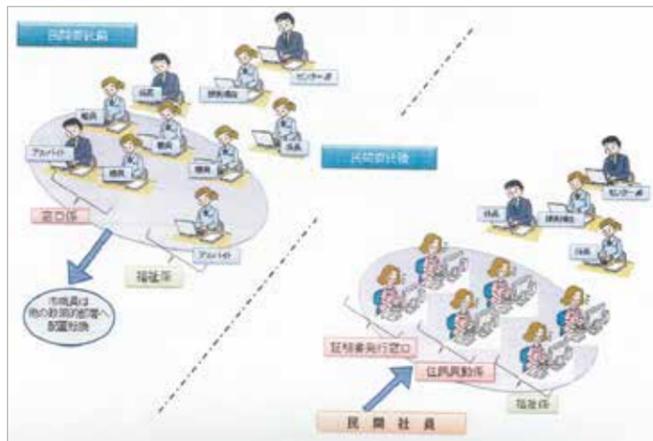
健康課長 エックス線検査は、胃がん発生段階で見つかる。ピロリ菌検査は将来胃がんになり得るリスクを発見し、除菌するリスクが低くなる。がんの芽を早く摘むピロリ菌検査を追加導入できないか。

助村 WHOも胃がん予防に有効としている。

町長 判断が非常に難しい。今後の検討としたい。

助村 導入の一步として、将来的に公共施設等の窓口業が考えられると思うが。

総務課長 労働基準法等の制限等を受けて現行制度を運用している。一部そういったことが考えられると思うが、法律の制限の中、制度変更が可能か今後の検討課題としたい。



職員から民間委託へ

事務事業の包括委託を

答弁／慎重に検討したい

社会教育課長 現時点では少し問題がある。

助村 業務の洗い出し研究を。

助村 自治体が行政責任を果たす上で必要な監督権を保った上で事務を包括的に民間委託することで、経費の削減、正規職員の政策的部署への配置転換、労務管理の効率化、住民サービスの向上等が期待できる。また、臨時的任用職員の良き人材は長期採用が望まれるが現制度では難しい。包括委託で可能となるのでは。

総務課長 労働基準法等の制限等を受けて現行制度を運用している。一部そういったことが考えられると思うが、法律の制限の中、制度変更が可能か今後の検討課題としたい。

消防団員の処遇改善をすべき

答弁／今後体制の整備は必要



大西 勇 議員

大西 消防団員の年額報酬・出勤手当・退職報償金は今回の法律制定によって国は金額を明確に決めた。その点わが町の報酬等ははまだ国の算定額より開きがある。

何時いかなる時も危険を顧みず出勤することを考えると、もっと増額してもいいのではないか。今回の法制定を機にあらゆる処遇改善に取り組むべきだ。

町長 現状に鑑みてできるだけ手当を厚くしたいと思う。

大西 年間の活動状況は。

総務課長 年度初めに車輛、装備品の点検、新人分団員は消防学校で基礎的な訓練が始まる。中堅分団員も消防学校に

において指導員教科教育が行われる。

5月から訓練が始まり7月の操法大会、その他秋季火災予防運動、年末の夜警、各分団の夜間の巡回、町内行事のイベント参加、出初式の訓練等年間4か月程度活動に従事している。

大西 消防団の活動や歴史を知ってもらうため現在の資料室にコーナーを設けてアピールする必要があるのではないか。

町長 今回造る防災倉庫に整備したい。

大西 出初式や操法大会等は住民に一人でも多くの方に見てもらうための対策が必要ではないか。

町長 皆さま方にしっかり披露し、ご理解していただくよう努める。

メンタルケアへの対策はあるのか。

総務課長 ご家族に心配かけないような措置はさせていただいている。

大西 災害があれば昼間戦力になるのは消防団OBの方々や女性だと思う。そういう点からOBの協力や女性消防団も必要だと思う。



全団員整列

総務課長 いろんな地域等を検討し、町としての方向性を出していきたい。

【その他の質問】

●災害時要援護者支援制度について

病児保育施設の整備を急げ

答弁／引受ける施設を探し検討する



牛房 良嗣 議員

牛房 3月4月は役場へ来られる方の一番多い月、次の3つを徹底せよ。

- 一、来町者には必ず挨拶
- 二、窓口の対応は明るくハキハキ解り易く
- 三、たらい回しは絶対しない。係員が必ず同行する。

一番目の質問は元気に保育園・幼稚園に通う園児は2千人、ところが軽い病気や怪我をしても子どもを預かってくれる小児科の施設は町にはない。その為に働くお母さんたちは勤めを休んだり友人に預けたりして大変苦労されている。早急に町内に子どもを預けられる施設の整備をすべきである。

子育て支援課長 志免・宇美・須恵の三町共同で宇美町に施設はある。ただし町外で距離も遠く満杯で利用できないことが多い。

町単独の施設の必要性を痛感、検討している。

牛房 町の財政負担の問題もあるが2千人の通園する町で施設の無いのは問題。広域か単町での対応を検討して欲しい。

若手職員が役場を変え町を変える。

答弁／素晴らしい提言取り入れる



職員研修の様子

牛房 若手職員の研修へ二つの提言一つは若手職員(入庁15年以内)四人ひと組のグループ15組をつくり、毎年の予算決算の2回全町内会議に出席し説明を担当する。情報の共有化はもとより分かり易い説明の工夫訓練、地

元住民との交流、知己は職員にとつてまたとない財産になる。

是非実践を。

町長 素晴らしい提言、町内会と町政をはかる。

牛房 二つ目の提言は、職員の英語力を高め国際感覚を身に付けた新しい職員の養成のため、英検・※TOEICに挑戦する職員達への奨学金などの積極的な後押しをお願いしたい、更に職員採用に当たっても英語力のある職員を優先採用しては行かないか。

町長 現在も採用の際に考慮に入れている。

牛房 国際感覚を身に付け、地域で町民と語り合う若手職員たちが役場を変えて、町を変えることを期待する。

※TOEIC: 英語によるコミュニケーション能力を測定するための試験。

大災害時のアスベスト対策は

答弁／速やかに対応する



古庄 信一郎 議員

古庄 東日本大震災から3年。大震災におけるアスベスト問題も大変な問題で、各課報告では町公共施設69のアスベスト調査の結果、少し問題があるのは鏡共同利用施設だけだがどう対応するのか。

町長 年に一度測定をしているが、耐震調査後検討する。

古庄 大震災時のアスベストは建物の倒壊飛散、震災後の復旧復興へ関わる人への影響他、大変な問題だ。

国の方から災害時におけるアスベスト飛散防止に係る取り扱いマニュアルが来ているが。

社会教育課長 把握していない。

古庄 公的な施設でなく民間の建物でも倒壊時アスベストの危険性が及ぶ建物は、全国に280万棟もある。国も各自治体に調査と把握を要請してくる。これらに対応するマニュアルを作るべきだ。

町長 速やかに対応する。

地域包括ケアシステム構築は

答弁／できるだけ早く構築



鏡公民館

古庄 高齢者が住みなれた地域で最後まで生活できる「地域包括ケアシステム」の構築が自治体に義務付けられており市町村の力が判断される。厚労省はこのシステム構築のスケジュールと市町村がやることを策定している。これに沿って今後展開するのか。

町長 承知していないが、できるだけ早くと思っている。

古庄 ケア会議に地域の代表である町内会長も加えるべき。

福祉課長 今後検討する。

古庄 昨年結成された志免西地域協働ネットワークは大変素晴らしい。ケアシステムの縮小だが、医師会及び全町の医療施設との調整、未実施地区とのバランス他課題もあり、どう認識しているのか。

福祉課長 医療機関が一つと、地域が3町内会だけが課題。

古庄 ケアシステム構築の主体性はあくまでも町が持ち、全てをコーディネートすべき。

町長 全町の計画も必要だが、現時点では一つのモデルケースとして見守りたい。

情報提供と共有化の推進

答弁／ICT・SNSの活用も視野



堤 久美子 議員

堤「職員の情報発信能力向上を図る」とあるが、これまでの研修とこれからの展開の違いは。
総務課長 基本的な研修と、新たに業者委託によるアドバイスを受ける。
堤 情報発信能力向上を図ることは繋ぐこと。ICT（情報通信技術）の活用が不可欠。災害時・地域包括ケア（在宅介護・医療・教育・まちづくり）に生かされていくはず。
総務課長 3町合同電算ですので、担当者がソーシャルネットワーク活用も視野に入れ調査研究している。

堤 広域連携プロジェクト事業の今後の取り組みは。
経営企画課長 住民や団体が地域官民を超えて連携できるシステムを構築。
各地域のお宝の魅力を学ぶ勉強会を開催。地域官民を超えた連携により、実施する取り組みについて意見交換、フェイスブック等を使って糟屋地域の魅力を発信予定。
町長 福岡市を核とする9市8町の都市圏で、徘徊高齢者の見守りシステムを立ち上げる。
堤 認知症の方の見守りにICTの活用を進めて欲しい。

障害者に就労の場を

答弁／障害者福祉計画策定を理想に



隣町の就労支援A型事業所

堤 糟屋中南部障害者（児）自立支援協議会とは。
福祉課長 6町共通の課題を抽出、把握し、関係機関と情報を共有。障害のある人が普通に暮らせる地域づくりや地域生活を支援するため協議会の運営を充実させる。
堤 施設間の連携を図るため協

議会（年2回）の回数を増やして欲しい。
福祉課長 メーリングリストの開始準備中。施設間の情報提供ができる。
堤 働く場をというが、小規模就労支援継続A型（指定を受けた事業所雇用契約を結び、雇用保険にも入る）事業所では、就労者を募集している。双方マッチングしていないのでは。
福祉課長 承知していない。

堤 中南部障害者自立支援協議会に商工業も入って情報の共有をし、古賀市を参考にして欲しい。
福祉課長 来年障害者福祉計画を策定、その中で理想に近づける。

子どもの貧困対策への取り組み

答弁／専門家を配置する予定



丸山 真智子 議員

丸山 昨年6月に「子どもの貧困対策法案」が国で成立した。
貧困は単に欲しいものが買えないという事ではなく、人生の機会と可能性を狭め、活動への参加を制限し、人を社会的に孤立させるから問題だと定義づけられている。町長のご見解は。
町長 景気の悪化による親の所得の減少あるいは一人親世帯の増加によって子どもの貧困が増加している。
親から子への貧困の連鎖を断ち切るべく、行政としての責任を果たしたい。

丸山 学校や家庭だけでは対応が難しいこともあるので、ソーシャルワークが必要ではないか。
学校教育課長 福祉的な観点から、学校の枠を超えて関係機関と連携して子どもの自立を促すような役割を果たすスクールソーシャルワーカーを配置する必要性が高まってきている。
学校教育課長 26年度より2名のスクールソーシャルワーカーを配置予定だ。

耐震化と家具の転倒防止促進

答弁／防災マップ等で情報を発信



防災マップ

丸山 個人住宅の耐震診断が3000円で出来るが知られていない。また建築物耐震改修促進事業の状況は。
都市整備課長 耐震化工事は46%の補助だが、問合せは2件しかなかった。26年度もこの制度を続ける。
丸山 家具の転倒防止に助成し

注意喚起を行なっている市町村もある。予防に力を入れるべきだ。
町長 今後の防災対策に組み込みたい。
丸山 女性消防団員が自主防災組織に図上訓練を指導するよくな取り組みが出来ないのか。
町長 相手のあることなので消防団員とも話し体制作りを進めていく。

丸山 消防団員には家庭の協力もあり、町民の生命、財産が守られている。消防団応援事業所の取組をしてほしい。
総務課長 商工会や料飲店組合に相談したい。

【その他の質問】
●自然エネルギーの活用と省エネの推進。

追跡 あん質問は 怎么样了の？

子ども医療費の無料化を

中学校卒業までの医療費の無料化をどう考えているか、郡内の格差が広がっている。

↓

乳幼児医療費支給制度

志免町 (近隣町と同じ)	
対象者	入院外 小学校就学前までの児童 入院 小学校6年生までの児童
本人負担	3歳未満 無料(入院外・入院) 3歳以上 入院外 600円/月(上限) 入院 500円/日(月7日程度) 最大3,500円 (小学生) 500円/日(月10日程度) 最大5,000円
	新宮町
就学前	入院・外来ともに無料
古賀市	
3歳未満 (入・外)無料	
3歳～就学前	入院外 600円/月 入院 500円×7日まで/月
就学後～18歳	入院 500円×20日まで/月

女性消防団員への検討

消防庁が女性の消防団員の割合を増やそうとする方針を打ち出したが検討されているか。(平成25年3月・平成26年3月)

↓

志免町消防団設置条例で団員の条例は、町内居住者や勤務者、年齢18歳以上志操堅固にして身体強健と記しており、女性の入団を妨げてはいない。応募がなく推移している。



女性消防団員募集

住民の願い 要望・陳情・請願・意見書

意見書	提出者	内容	採決結果
「要支援者」を介護保険給付の対象者から外さないことを求める。	末藤議員	要支援1・2の認定者を介護保険給付の対象者から外さず、介護保険の充実を図ること。	賛成多数 国へ意見書提出



末藤 省三 議員

社会保障プログラムへの対策

答弁／将来世代への負担を懸念する

末藤 社会保障の給付の重点化及び制度の運営の効率化による社会保障削減を行おうとしている。このような法案をどう受けとめているのか。

福祉課長 現在の社会保障制度では、少子・高齢化により将来的に若い世代に負担を負わせることになるかと懸念する。

末藤 社会保障改革プログラムでは基本的に自立のための環境整備と規定しているが。

福祉課長 社会保障制度を全世界に受益感のあるものとし、持続可能な制度の確立を図るためのもの。

末藤 消費税は社会保障のためという議論は、もはや完全にほごにされたが。

福祉課長 持続可能な社会保障制度の確立を図るための法が25年12月13日に公布され、今後それぞれの分野で審議がされるものと思われる。

末藤 介護保険の見直し案では、介護サービスも外し、保険料も値上げになるが。

福祉課長 介護保険の分野では、地域ケアシステムの構築に向け、地域支援事業の見直し、介護予防給付の移行、特別養護老人ホームの重度者への重点化、低所得者への軽減などが検討され、介護保険料の負担分については改正されていない。

末藤 制度的に変わらないということは値上げはないと解釈してよいのか。

福祉課長 29%の率は変わらないが、負担する部分がふえれば増加もあり得る。

社会保障改革プログラム法案

	主な内容	スケジュール
医療	70～74歳の窓口負担を2割に引き上げ(法改正必要なし)	14年度にも
	高額療養費で高所得者の負担増	14年度にも
	大企業社員の保険料が負担増	15年度にも
	国民健康保険を市町村から都道府県に移す	14～17年度
介護	医療提供体制の見直し(病床の機能分化や連携など)	17年度までに
	要支援者向けサービスを市町村に移す	15年度実施
	特別養護老人ホームの入所要件の厳格化	
年金	高所得者の自己負担割合を2割に引き上げ	時期は明記せず
	支給開始年齢の引き上げなど	

社会保障プログラム

末藤 サービス低下をさせないとしているが、費用削減のため専門職を切りボランティアに肩がわりさせるなど、サービスの切り下げがある。

町長 志免町の条例でどうこうしているというのであれば、責任等もあるかと思うが、国の方針でありここで議論をしても答えは出ないと思う。

末藤 仕組みは国だが被害を受けるのは町民。

国のことだからと放置するのか。

町長 この場では判断がつかない。どう不備があるのか検証する。詳しいことが理解できない。後日文書で回答したい。

議 会

あれこれ

志免町議会報告会のご案内

【第1回】
日 時:平成26年5月23日(金) / 午後19時~午後20時30分 ※受付午後18時30分より
会 場:シーメイトホール(1階)

【第2回】
日 時:平成26年5月24日(土) / 午後13時30~午後15時 ※受付午後13時より
会 場:町民センター 2階 視聴覚室

主 催:志免町議会

内 容:■3月定例会(予算)の報告会 ■質疑応答 ■意見交換

志免町議会よりご案内申し上げます。
議会改革の一環として、町民の皆様と町政の課題を共有し、より良いまちづくりを推進するため「議会報告会」を開催いたします。
たくさんの町民の皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。



議会報告会班編成表

【第1回】平成26年5月23日(金)19時から シーメイト1階ホール
牛房 良嗣・古庄 信一郎・大熊 則雄・丸山 真智子・堤 久美子・吉田 大作

【第2回】平成26年5月24日(土)13時30分から 町民センター2階、視聴覚室
末藤 省三・二宮 美津代・池邊 満男・大西 勇・助村 千代子・川崎 博啓・安河内 信宏

議会広報委員会からアンケート結果報告

議会だより第70号でお願いいたしましたアンケートは、次のような結果とご意見をいただきました。研修したことを踏まえ、よりよい議会だよりづくりの参考にさせていただきます。ありがとうございました。今後ともよろしくお願いたします。

1、議会広報を読んでいますか

- a, 読んでいる 6
- b, たまに読んでいる 1
- c, 読んでいない

4、議会基本条例を知っていますか

- a, 知っている 3
- b, 知らない 2

2、どのコーナーがいいですか

- a, 表紙 1
- b, 定例議会 2
- c, 町の条例 2
- d, 町の重要な課題 2
- e, 一般質問 4
- f, 先進地から学ぶ 1
- g, あん質問はどうなったの 2
- h, 請願・意見書 2
- i, 議会あれこれ 2
- j, わが町のきらっとさん 2

5、議会報告会に参加したことがありますか

(※議会報告会とは議会・議員の活動原則に基づく町民との多様な意見交換の場)

- a, 参加したことがある 1
- b, 参加したことはないが知っている 1
- c, 参加したことはない 3

6、一般会議を知っていますか

(※一般会議とは議会基本条例に基づき町民の皆様と町議会議員が情報や意見を交換する場)

- a, 知っている 1
- b, 知らない 5

意見があればお聞かせください

(今後設けてほしいコーナー等)

- ・一般質問に議員の顔写真は載せなくてよいのでは。
- ・答弁に「検討」ということが多い。
- ・避難場所の地図がどこにあるのか、水害時の避難場所がわからない。
- ・公園の機関車を残して欲しい。子どもの夢を取らないで下さい。
- ・議会広報で各議員の活動は概ね理解可能。
- ・傍聴に行きたいと思い、一般質問はどなたがいつされるのかHPで確認しているが、忘れている。
- ・編集方針、レイアウトはよくできている。
- ・傍聴席では質問者の声がよく聞こえない、音量を大きくして欲しい。
- ・表紙の見出しが見にくい。
- ・写真の説明がインパクトあり過ぎ。
- ・一つのグループを2カ所にも載せる必要があるか。
- ・一般会議を月1回開いて欲しい、対話の場が少ない。

3、議会を見たことがありますか。

(傍聴とライブ中継)

- a, 見たことがある 6
 - (5階傍聴室)
 - (1階フロアテレビ)
 - (ケーブルテレビ)
- b, 見たことはない 1